

令和7年度 第1回 学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 2025年4月24日（火） 14時30分から16時00分
2. 開催場所 天竜中学校2階被服室
3. 出席委員 齋藤 誠、鈴木滋芳、岡安智代、中村まゆみ、匂坂典男、高橋靖博
（敬称略） 清水利恭、伊藤太一（CSコーディネーター）
4. 欠席委員 米山英二、小枝智美
5. 学 校 刑部 吏（校長）、山城百孝（教頭）、山下悦子（主幹教諭）
松本 純（2年学年主任）、長谷川翔（生徒指導主事）
佐野正已（校務アシスタント/CSディレクター）
6. オブザーバー 堀内信広（天竜協働センター長）
7. 傍聴者 なし
8. 会議録作成者 CSディレクター 佐野正已
9. 議長を選出
司会（山城教頭）より議長希望者を委員各位に募るも立候補はなかったが、齋藤委員から鈴木滋芳さん推薦の提案があり全委員了承でお願いすることとした。
10. 協議事項 (1) 学校運営の基本方針について 刑部校長
(2) いじめ防止対策 長谷川生徒指導主事
(3) 職場体験 松本2年学年主任
(4) 学校部活動の地域移行について
(5) 子供の貧困、放課後の居場所づくり（学校と地域で協力できること）
(6) 夢育やらまいか事業
(7) 令和7年度学校運営協議会自己評価表 本年度の目標確認
11. 報告 (1) 生徒のボランティア活動参加について
(2) 桜の苗木の植樹について
(3) 教育委員会から 牧野教育総務課指導主事
(4) 今後の予定
12. 会議記録
委員総数10人のうち8人の出席があり、過半数に達していることから会議は成立とした。

協議事項

(1) 学校運営の基本方針について

○校長先生より説明あり。詳細略（刑部校長）

- ・わかりやすい説明で良かった。特に注目した点は15歳の志に至るまでのステップ展開で地域としても学校と協働して進めてゆきたい。（齋藤委員）
- ・勉強も大切だが部活も大切、今後の地域移行に期待したい。（岡安委員）
- ・中学は子供の成長にとって大切な時期だと思う。学校の施策に期待したい。（清水委員）
- ・昨年度子供たちが取り組んだ校則の見直し活動に今年度も期待したい。（匂坂委員）
- ・学校経営の方針は昨年度を踏襲することと理解した。その中で昨年度も発言したが、日経の記事でオックスフォード大学の入試は面接のみで決めているとのこと。これは知識ではなくて物事をどう考えるのかの能力を求めている。日本の教育でも公平性よりも個の能力についてそうした力を使って柔軟に対応できる能力を確認するような体制になっていく

と良いと思う。(伊藤太委員)

- ・部活動について子供の側でも不安が出ているので、相談を受けながら協議を通じて良い方向に変えていきたい。不登校についても中1の途中から学校に来られなくなった生徒もいると聞いている。こうしたことにもうまく対応していただけたらと思う。(清水委員)
- ・皆さんからご意見をいただいたが、学校運営方針について委員全員が了承したと理解したので、この方針に沿って進めていただくこととしたい。(鈴木滋議長)

(2) いじめ防止対策

○いじめ問題については「天竜中学校いじめ防止基本方針」に記載のいじめの定義に基づいて教師全体が同じ基準で判断するようにしている。また、いじめ防止等の対策として「校内いじめ対策委員会」を組織して子供への指導・支援をおこなっている。この委員会は定例会以外にも必要に応じて臨時会議を開催している。いじめ防止等に関する取組みとして年4回アンケート調査を実施(うち2回はWebでのアンケート)している。近年はSNSによるいじめが起こっているが、学校側では把握できにくく、家庭や地域での協力を望みたい。(長谷川生徒指導主事)

- ・子供は大きくなるにつれて色々なことを隠れてするようになる。今回いじめ対策についての説明を聞き、頼もしく思った。(清水委員)
- ・いじめアンケートを取ってくれることはありがたい。難しい面もあると思うが、実施を重ねて実態把握に努めてほしい。(高橋委員)
- ・いじめ対策についてしくみはできていると感じた。(匂坂委員)
- ・いじめの情報があった時、学校に確認すると即座に回答があるのでうれしい。(中村委員)
- ・いじめについてはいかに早く見つけていかに早く対策するかが大切で、アンケートも有効だと思う。(伊藤太委員)
- ・常にSOSを出せる状態にしておいてもらう事が大切で、今の対応を進めて欲しい。また中学を出たらそれ以降は自分で対処するしかないことを教えておいて欲しい。(齋藤委員)

(3) 職場体験

○生徒に現在描いている職業についての職場体験を提供したい。その職業についてはどんなことが必要かを体験させたいと思っている。生徒のニーズに沿って新しい事業所についても発掘していきたい。開催は昨年より1か月前倒しして10月16日(木)、17日(金)を予定している。(松本2年学年主任)

- ・昨年も新たな事業所を追加したが、今年度も昨年と同じ仕組みで、既存の事業所情報は学校で、新たな事業所情報は昨年同様私のほうで自治会連合会を通じて各自治会長に依頼し、新しい事業所の発掘を進めたい。6月3日の自治会連合会(和田・中ノ町)で応募用紙を準備して説明する。(伊藤太委員)

(4) 学校部活動の地域移行について

○昨年部活動指導者33名に対して説明会の案内を出し、説明会にはうち10名の方々が参加してくれた。残りの23名にもメールを出して野球部等の部活動を見ていただいた。3月10日には「天竜中文化スポーツクラブ」(構成メンバーは連合自治会長(2名)、学校運営協議会(2名)、歩美会(1名)、PTA関係者(2名)、地域指導者(野球、卓球、吹奏楽等))として会合を実施した。課題として、部活ごとの運営団体の組織作り、会費徴

収や発生費用への対応、指導者に対する報酬支払等の会計処理の扱いをどうするかなどで課題が挙がっている。(山城教頭)

- ・教員は従来同様指導に参加できる仕組みとするが、報酬も外部に委託する営利企業従事者と同じ様にもらえることにしないとイケない。教員の業務時間外(月 45 時間以内やそれを上回る時間となった時の取り決め等)の時間数管理についてもワーキング Gr.で検討している。外部指導者への源泉徴収の事務処理や部活ごとの会場の手配など、解決しなければいけない課題は多い。我々の側は基本教員としての立場で考える。地域の意見が重要なので、検討にあたってはぜひ協力をお願いしたい。(刑部校長)
- ・ワーキング Gr.の会合には指導者にも入ってもらって、会費徴収や報酬についても率直な意見を聞いてみたい。(伊藤太委員)

(5) 子供の貧困、放課後の居場所づくり(学校と地域で協力できること)

○和田地区、中野町地区の状況を教えてください。(山城教頭)

- ・和田地区では長期休暇の時、学習会を開いているが、最近休暇時の課題ないらしく、勉強を教える時に困っている。最近では長期休暇時の宿題は出さない方向なのか?(岡安委員)
- しっかり確認しないとイケないが、減らす方向にあるかと思う。(山城教頭)
- ・和田地区では天竜協働センターを使って食事を作る活動をしている。(中村委員)

(6) 夢育やらまいか事業

○今年度は高橋 PTA 会長名で 279 万円の予算で申請した。昨年度の 100 万円に比べて 179 万円ほど増えているが、これは今年度浜松市からの指示で、華龍祭は都田のサーラ音楽ホールで開催するため、貸し切りバス代が追加されている。その他は昨年度と同じ内容になっている。(山城教頭)

- ・この案に対して特にご意見は無いようなので、承認としたい。(鈴木滋議長)

(7) 令和 7 年度学校運営協議会自己評価表 本年度の目標確認

○令和 6 年度末と同様、今年度も第 4 回の学校運営協議会で熟議して報告することになるのをご了承願いたい。(山城教頭)

報告

(1) 生徒のボランティア活動の参加について

○昨年度作成した書式を使って 6 月の自治会連合会で各自治会に応募をはかる。回答は伊藤太一経由か、生徒を通じて学校まで届けてもらうようにしたい。(伊藤太委員)

(2) 桜の苗木の植樹について

○昨年度同様 4 本程度の植樹を予定している。(山城教頭)

(3) 次回の予定

7 月 9 日(水) 13 時 30 分~16 時

(冒頭の 30 分で授業参観をお願いする。)